

第四次

# 大村市行政改革を補強・修正しました

新たな目標効果額は54億9,066万円

当初目標は  
48億8,200万円

現在大村市では、今日の厳しい財政状況からの脱却を図るため、平成18年度から22年度までの5か年間にわたって、第四次行政改革に取り組んでおり、その目標効果額は48億8,200万円です。

しかし、現在の大村市は、国の地方交付税削減の影響や市立病院の経営再建に伴う財政負担など、新たな行財政課題を抱える状況にあります。



## 新たな行財政課題

● 地方交付税削減の影響

(平成19年度) ▲8億円

● 市立病院の再建

(平成19年度以降) ▲16億5,300万円

※4年間における財政負担額

新たな目標は  
54億9,066万円

これらの新たな行財政課題に的確に対応し、効率的な行政の実現と財政の早期健全化を図るため、当初計画の見直しと新たな取り組みを追加した第四次行政改革実施計画書の補強・修正版を策定しました。

この補強・修正版では、当初予定した取り組みの点検と見直しのほか、行政改革をさらに推進させる取り組みを追加することにより、新たな目標効果額を54億9,066万円に増額しています。

行政改革については、市の重点政策と位置づけて、職員一丸となって推進してまいります。

## 主な補強策

(計画年度と効果額)

● 公立保育所の民間移譲

(平成22年度) 1,914万円

● 税外収納対策の強化

(平成20年度) 1,515万円

● 市立病院の

指定管理者制度導入

(平成20年度) 8億9,700万円

● 職員給与の削減

(平成19年度) 3億8,900万円

● 議員定数の削減

(平成19年度) 8,096万円

ほか



## 当初目標と新たな目標の年度別比較

区分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	計
当初の目標額	4億3,501万円	7億3,628万円	8億9,623万円	12億6,803万円	15億4,647万円	48億8,202万円
修正額	0	▲15億1,137	2億6,008	9,436	▲4億1,971	▲15億7,664
補強額	0	1億4,591	4億3,101	5億835	4億8,816	15億7,343
実績額	6億1,185	—	—	—	—	6億1,185
新たな目標額	10億4,686	▲6億2,918	15億8,732	18億7,074	16億1,492	54億9,066

補強・修正版は、市役所情報コーナー、各住民センターのほか、市ホームページでもご覧いただけます。

■お問い合わせ 企画政策課(内線222)

今回はキリスト教会牧師のジャック・ギャロツトさんをご紹介いたします。1981年に大村市に移り住み、これまでの26年間の生活のなかで感じてきた「多文化共生」について語っていただきました。



ギャロツトさんと奥さん



大村の皆さんといっしょに

私たちがあまりに珍しかったので、多くの人から興味を持たれました。レストランで食事をしていざ、別のテーブルで知らない人が、その隣の人に、私たちのことを詳しく説明していることもありました。

最近では本当に変わってきましたね！ALT達などで、明確に「外国人」の顔を見かけるのは珍しくなくなりました。今でも私のことを珍しがる人もいますが、以前とはぜんぜん違います。私たちの教会はバイリンガルにしています。私は自分の説教を通訳しますし、すべての賛美歌は英語でも、日本語でも歌えるようにしています。久原に会堂を建ててからALTや国立病院の研究医などいろいろな国の人たちが礼拝に来ます。

新生の里キリスト教会牧師のジャック・ギャロツトです。向陽学園の看護専攻科、またリハビリテーション学院でも教えています。26年以上大村市民として生活していますので、けっころ根を張っている気がします。大村はとても住みやすく、皆さんとても親切です。気に入っています！

私は「多文化共生」についてコメントできるのがとても嬉しいのです。なぜなら、私は生まれてから多文化共生しています。私の両親は宣教師だったので、福岡市内で生まれ育ちました。学校は板付米軍基地にあって、学校はアメリカ、環境は日本と家庭は混ぜ物でした。1981年に大村に住みつけたとき、私と家内と一人の娘は大村で唯一の白人家族でした。当時、市役所は「国際化」と生懸命に言っていました。事実、英会話、タイプライターが一台ありませんでした（今はパソコンなので必要はなくなりました）。

大村がこれからも、真の多文化共生で心が広がり、栄えますように。私自身の夢は、大村純忠公の時代のようになり、大村が再び日本のクリスチャン都市になることです。

大村国際交流協会(地域げんき課内・内線184)  
☎534111 ☎522902 ✉oifaihf@hotmail.com

# 婦人がん

## 定期的な検診を受けましょう

乳がんや子宮がんは、若い女性に多いがんで、大村市は県内でも、乳子宮がんにかかっている人の割合(乳がん罹患率、子宮がん罹患率)が県内2位、子宮がん罹患率(県内1位)が高くなっています。

乳子宮がんは、早期は無症状のことが多いので、定期的な検診を受けて早期発見に努めましょう。

※乳がんは40歳以上、子宮がんは20歳以上が検診の対象で、偶数年齢(4月1日現在)の人には、検診料を助成しています。

### ●乳がん

乳房にできるがんです。年齢的には、30代後半から急激に増え始め、40代後半でピークに達します。近年、高齢者の乳がんも増加しています。女性のがんの中で最もかかりやすいがんです。

### ◆主な症状

乳房のしこり、えくぼなどの皮膚の変化、腕のむくみ、しびれ(リンパ節の腫れ)など

### ●子宮がん

子宮がんには、子宮頸部がん(子宮の入口付近と子宮体部)と子宮の中があります。20代後半から40代前後まで増えたあと横ばいになり、70代後半以降再び増えます。

子宮頸部がんは30代に多く、子宮体部がんは40代後半に多く発病します。

### ◆主な症状

月経でないときの出血、性行為の際の出血、痛み、普段と違うおりものが増えるなど

30歳になったら

## 月に1回は乳がんの自己検診をしましょう。

- ① 両脇を下げたまま
  - ・左右の乳房の向きや、形が同じか
  - ・乳房のどこかにくぼみ・ひきつれがないか
  - ・乳首がへこんだり、ただれがないか
- ② 両腕をあげて
  - ①と同じようにチェックします。自分の正常な乳房の形や乳首の姿などを覚えておきましょう。
- ③ あおむけに寝て
  - ◆右の乳房の内側を調べます。右肩の下に薄い枕をしき、右腕を頭の下に入れ、左手の指の腹を使い乳房の内側半分にしこりがなければチェックします。
  - ◆右の乳房の外側を調べます。右腕を自然な位置に下げ、左手の指の腹を使い、しこりがなければチェックします。
  - ◆同様に左側も調べます。
- ④ 乳頭をチェック
  - ・左右の乳頭を軽くつまみ、血のような異常な分泌物がないか調べます。

■問い合わせ 国保けんこう課(内線141)